

平成26年度 決算書

年金経理

財産目録	1頁
貸借対照表	2頁
損益計算書	3頁
剰余金処分計算書	4頁

業務経理

業務会計

財産目録	5頁
貸借対照表	6頁
損益計算書	7頁
剰余金処分計算書	8頁

貸借対照表及び損益計算書における重要な会計方針等

9頁

石炭鉱業年金基金

(年金経理) 財産目録

平成27年3月31日 現在

(単位:円)

摘要	内 訳	金 額
<u>資 産 の 部</u>		
1) 流動資産	287,322,407	
現金及び預金	245,181,207	
未 収 金	2,691,410	
未 収 収 益	39,932,499	
貸 倒 引 当 金	△ 482,709	
2) 投 資	14,988,529,589	
貸付信託	0	
特定金銭信託	3,532,176,804	
指定金銭信託	278,632,744	
有価証券	11,177,720,041	
資 産 合 計		15,275,851,996
<u>負債・基本金の部</u>		
1) 流動負債	273,339	
未 払 金	273,339	
預 り 金	0	
2) 支払準備金	139,618,000	
3) 責任準備金	8,213,013,000	
4) 投資資産評価調整額	△ 1,604,000	
5) 基 本 金	6,924,551,657	
別 途 積 立 金	6,924,551,657	
負 債 ・ 基 本 金 合 計		15,275,851,996

(年金經理) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算	勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算
流動資産	287,322,407	△ 66,844,409	354,166,816	流動負債	273,339	△ 36,081	309,420
現金	0	0	0	未払金	273,339	△ 36,081	309,420
当座預金	0	0	0	預り金	0	0	0
普通預金	245,144,095	△ 62,355,786	307,499,881				
通知預金	0	0	0				
定期預金	0	0	0				
郵便振替貯金	37,112	18,305	18,807	支払準備金	139,618,000	△ 7,711,000	147,329,000
未収金	2,691,410	△ 143,471	2,834,881	支払準備金	139,618,000	△ 7,711,000	147,329,000
貸倒引当金	△ 482,709	△ 789	△ 481,920	責任準備金	8,213,013,000	△ 692,982,000	8,905,995,000
計	2,208,701	△ 144,260	2,352,961	責任準備金	8,213,013,000	△ 692,982,000	8,905,995,000
前払費用	0	0	0				
未収収益	39,932,499	△ 4,362,668	44,295,167	投資資産評価調整額	△ 1,604,000	△ 3,300,058	1,696,058
投資	14,988,529,589	221,902,615	14,766,626,974	投資資産評価調整額	△ 1,604,000	△ 3,300,058	1,696,058
貸付信託	0	0	0				
特定金銭信託	3,532,176,804	871,147,838	2,661,028,966	基金	6,924,551,657	859,087,345	6,065,464,312
指定金銭信託	278,632,744	△ 3,300,058	281,932,802	別途積立金	6,065,464,312	376,501,761	5,688,962,551
有価証券	11,177,720,041	△ 645,945,165	11,823,665,206	当期剰余金	859,087,345	482,585,584	376,501,761
				当期不足金	0	0	0
合計	15,275,851,996	155,058,206	15,120,793,790	合計	15,275,851,996	155,058,206	15,120,793,790

(年金経理) 損益計算書

(自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算	勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算
事業支出	837,702,250	△ 46,269,100	883,971,350	事業収入	1,063,575,954	500,979,057	562,596,897
年金給付	835,867,850	△ 45,952,900	881,820,750	掛金	745,560	△ 191,712	937,272
死亡一時金給付	308,000	△ 316,200	624,200	利息及び配当金	1,062,830,394	501,170,769	561,659,625
脱退一時金給付	1,526,400	0	1,526,400	雑収入	0	0	0
繰入金	67,240,259	275,889	66,964,370				
業務会計へ繰入	67,240,259	275,889	66,964,370				
福祉会計へ繰入	0	0	0				
事業外支出	239,100	△ 50,316	289,416	事業外収入	0	0	0
貸倒引当金繰入額	239,100	15,684	223,416	雑収入	0	0	0
投資資産評価損	0	0	0				
雑支出	0	△ 66,000	66,000				
支払準備金	139,618,000	△ 7,711,000	147,329,000	支払準備金	147,329,000	△ 9,485,000	156,814,000
当期末支払準備金	139,618,000	△ 7,711,000	147,329,000	前期末支払準備金	147,329,000	△ 9,485,000	156,814,000
責任準備金	8,213,013,000	△ 692,982,000	8,905,995,000	責任準備金	8,905,995,000	△ 755,645,000	9,661,640,000
当期末責任準備金	8,213,013,000	△ 692,982,000	8,905,995,000	前期末責任準備金	8,905,995,000	△ 755,645,000	9,661,640,000
剰余金	859,087,345	482,585,584	376,501,761	不足金	0	0	0
当期剰余金	859,087,345	482,585,584	376,501,761	当期不足金	0	0	0
合計	10,116,899,954	△ 264,150,943	10,381,050,897	合計	10,116,899,954	△ 264,150,943	10,381,050,897

(年金経理) 剰余金処分計算書

平成27年3月31日

(単位 : 円)

1) 当年度未処分剰余金	859,087,345
2) 当年度処分額	859,087,345
別途積立金へ	859,087,345

(業務会計) 財 産 目 録

平成27年3月31日 現在

(単位:円)

摘 要	内 訳	金 額
<u>資 産 の 部</u>		
1) 流 動 資 産	7,397,553	
現金及び預金	6,376,143	
保管有価証券	0	
未収金	0	
前払費用	1,021,410	
未収収益	0	
2) 固 定 資 産	18,382,501	
器具及び備品	4,063,336	
減価償却累計額	△ 2,789,035	
電話加入権	133,200	
敷金保証金	16,975,000	
資 産 合 計		25,780,054
<u>負債・基本金の部</u>		
1) 流 動 負 債	734,918	
未払金	9,821	
未払費用	382,110	
預り金	342,987	
2) 引 当 金	3,873,600	
退職給与引当金	3,873,600	
3) 基 本 金	21,171,536	
基 本 金	21,171,536	
負 債 ・ 基 本 金 合 計		25,780,054

(業務会計) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

借 方				貸 方			
勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算	勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算
流動資産	7,397,553	△ 2,691,853	10,089,406	流動負債	734,918	151,728	583,190
現金	0	0	0	借入金	0	0	0
当座預金	0	0	0	未払費用	9,821	△ 1,169	10,990
普通預金	6,373,265	△ 2,682,281	9,055,546	未払り	382,110	22,192	359,918
通知預金	0	0	0		342,987	130,705	212,282
定期預金	0	0	0				
郵便振替貯金	2,878	△ 2,232	5,110				
保管有価証券	0	0	0				
未収金	0	△ 4,370	4,370				
貸倒引当金	0	0	0				
計	0	△ 4,370	4,370	引当金	3,873,600	△ 3,105,900	6,979,500
前払費用	1,021,410	△ 2,970	1,024,380	退職給与引当金	3,873,600	△ 3,105,900	6,979,500
未収収益	0	0	0				
固定資産	18,382,501	△ 262,319	18,644,820				
器具及び備品	4,063,336	0	4,063,336				
減価償却累計額	△ 2,789,035	△ 262,319	△ 2,526,716				
計	1,274,301	△ 262,319	1,536,620				
電話加入権	133,200	0	133,200				
敷金保証金	16,975,000	0	16,975,000				
				基金	21,171,536	0	21,171,536
				基本基金	21,171,536	0	21,171,536
				繰越剰余金	0	0	0
				当期剰余金	0	0	0
合計	25,780,054	△ 2,954,172	28,734,226	合計	25,780,054	△ 2,954,172	28,734,226

(業務会計) 損益計算書

(自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)

(単位：円)

借方				貸方			
勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算	勘定科目	平成26年度 決算	増減	平成25年度 決算
事業支出	67,240,259	275,889	66,964,370	事業収入	0	0	0
人件費	35,529,572	723,221	34,806,351	掛国庫補助金	0	0	0
役員報酬	7,399,840	△1,004,900	8,404,740	利息及び配当金	0	0	0
職員給与	22,144,912	1,321,225	20,823,687	雑収入	0	0	0
福利厚生費	5,984,820	406,896	5,577,924				
物件費	31,710,687	△447,332	32,158,019				
旅費	676,800	△496,030	1,172,830				
事務費	6,114,597	△264,940	6,379,537				
減価償却費	262,319	0	262,319				
賃借料	13,545,517	△114,712	13,660,229	受入金	67,240,259	275,889	66,964,370
修繕費	0	0	0	年金経理からの受入金	67,240,259	275,889	66,964,370
光熱水料	356,875	△12,005	368,880				
委託費	6,401,686	511,224	5,890,462				
諸謝金	3,048,000	165,100	2,882,900				
租税	88,250	6,720	81,530				
交際費	94,800	7,860	86,940				
会議費	49,950	17,860	32,090				
雑役務費	18,036	△137,085	155,121				
雑収入	918,000	△92,520	1,010,520				
雑費	0	0	0				
	135,857	△38,804	174,661				
事業外支出	0	0	0	事業外収入	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	雑収入	0	0	0
財産処分損	0	0	0				
雑支出	0	0	0	不足金	0	0	0
				当期不足金	0	0	0
合計	67,240,259	275,889	66,964,370	合計	67,240,259	275,889	66,964,370

(業務会計) 剰余金処分計算書

平成27年5月28日

(単位 : 円)

1) 当年度未処分剰余金	0
2) 当年度処分額	0
翌年度へ繰越	0

貸借対照表及び損益計算書における重要な会計方針等

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの…移動平均法に基づく原価法

(2) 特定金銭信託及び指定金銭信託の評価方法

売買目的有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法

(売却原価は移動平均法により算定)

その他有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

(3) 固定資産の減価償却方法

法人税法の耐用年数を採用し、定額法により行っている。

(4) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

掛金の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

②退職給与引当金

役職員の退職金の支給に備えるため、期末要支給額の全額を計上している。

(5) その他財務諸表作成のための重要な事項

消費税の会計処理方法

税込方式によっている。